

中小企業地域資源
活用促進法に基づく



わが市町村の
ふるさと名物は
これ!



ふるさと名物
Furusato Meibutsu



熊本県嘉島町
が応援するふるさと名物

豊かな水で育った米・麦・大豆の
農産物加工品群

◎ 嘉島町企画情報課

熊本県上益城郡嘉島町上島530



ふるさと名物
Furusato Meibutsu

応援宣言

熊本県嘉島町

地域の プロフィール



嘉島町は、熊本市の南部に隣接する平坦な水田地帯であり、町内には湧水地が点在し、一大湧水群を形成しています。面積は16.65平方キロメートルであり、町の東部を九州自動車道が貫き、インターチェンジに近く、熊本駅、阿蘇くまもと空港までも車で約30分と近いことから、交通の利便性は高い地域です。

また、移住定住促進のため宅地開発に取り組んでおり、活気あるまちづくりを進めるとともに、企業誘致を積極的に行うことで雇用の創出や地域産業の活性化を図っています。これらの取り組みにより本町の人口は、平成2年をボトムとして増加に転じ、近年の人口減社会において増加しています。

町の基幹産業である農業については、ほ場整備が完了している農地を中心に土地利用型農業が展開されており、表作には水稻の他に転作作物として大豆が、裏作には麦が作付され、農地の有効利用による農家所得の向上に努めています。

米・麦・大豆の販売強化として、米については、特別栽培米を推進し、生産量全量予約販売への取り組みを確立し有利な販売を目指しています。麦については、実需者の意向を踏まえた品種の導入を進め、排水技術向上を図りながらタンパク値向上を目指しています。大豆については、作付の集団化によるブロックローテーションを実施し、販路については全農への出荷を主力とし、共同乾燥調製施設利用による高品質で均一化された製品の出荷を行っています。



1

主な地域資源



◆米

米は、熊本県奨励品種である特別栽培(※)農産物「森のくまさん」を主に作付しており、生産量全量予約販売への取り組みを確立し、有利な販売を目指しています。平成26年度には、全国のお米「食味ランキング」で5年連続特A(最高賞)を受賞しました。また、一部は平成24年度より熊本県推奨うまい米基準プレミアムSランク米として県外に流通しています。

※化学肥料及び化学農薬を熊本県慣行レベルに比べて50%軽減して栽培されたもの

◆麦

麦は、「シロガネコムギ」、「ミナミノカオリ」を主に、米・大豆の裏作として作付けに取組み、約170%と高い水田利用率を誇っています。面積、収量ともに県下3位。実需者の意向を踏まえた品種の導入を進め、排水技術向上を図りながら、栽培履歴の遵守によるタンパク値向上を目指しています。

◆大豆

大豆は、たんぱく質の含量が高い「フクユタカ」を作付けしており、その面積は県下2位、また10a当たりの収量は県下1位です。共同乾燥調製施設を利用し、集団でのブロックローテーションの取組により、合理的な輪作体系を積極的に展開しており、高品質の大豆生産を安定的に行っています。中耕培土の徹底による除草剤不使用を実現しており、実需者の引き合いが強くなっています。全農への出荷を主力とし、一方で、焼酎や豆腐など加工に取り組み販売拡大の検討を行っています。

2

ふるさと名物



◆米・麦・大豆の加工品群

嘉島町では、米・麦・大豆の生産、販売に積極的に取り組むとともに、以下の事例のように、米・麦・大豆を活用した加工品の開発・販売も進めています。

①大豆焼酎「嘉島」

特産の大豆をふんだんに使用した全国的にも珍しい大豆焼酎「嘉島」。大豆の旨みと甘味がほのかに漂い、やわらかな口当たりになっています。町内限定販売という希少性もあり、プレゼントや贈答にも喜ばれています。

②水の郷大豆シフォン

嘉島産の大豆や小麦、新鮮な有精卵を使った「しっとりふわふわ」のシフォンケーキ。大豆をたっぷり使うことで、健康や美容にも嬉しい一品。JAかみましきの農産物直売所「よかよかうまか とれたて市場嘉島店」で販売。他にも豆乳饅頭など大豆加工品が多数あります。

③嘉島町産 ふくゆたかとうふ

特産の大豆「フクユタカ」を100%使った豆腐。冷ややっこのほか、温めて食べても大豆が持つ甘味が引き出された豆腐本来の味をお楽しみいただけます。



嘉島町の取り組み

1

独自の支援策



嘉島町では、ほ場整備された水田において、集落営農組織による大豆の団地化などに取り組んで、米・麦・大豆を中心とした土地利用型農業を推進し、集落営農組織と認定農家に行政・農協を加えた町農業再生協議会において作付けや水田農業の方向性を協議・決定して、付加価値の高い農産物の生産を振興しています。

◆生産組織の育成・強化

本町では、昭和62年頃から集落営農組織の設立を支援し、組織の育成・強化のため運営費や機械導入費を助成して、集落ぐるみの米・麦・大豆の生産を推進しています。平成27年11月には農業競争力強化のため、町内6つの集落営農組織が再編され、経営規模約480ヘクタールの九州最大級の農事組合法人「かしま広域農場」の設立を支援するとともに、農地中間管理事業を活用して農地の集積を進めています。

◆高品質米・麦・大豆の生産支援

米・大豆の生産については、国からの環境保全型農業直接支払交付金事業の取組を支援するとともに、熊本県が進める環境にやさしくまもとグリーン農業にも取り組み、くまもとグリーン農業生産宣言をした生産者について町が応援宣言をし、米・大豆の高付加価値化を推進しています。

特に、県慣行基準より化学肥料・化学農薬の使用を低減した特別栽培米「森のくまさん」は、熊本県推奨最高ランクのSランク米として西日本のエリアで販売され、高い評価を得ています。

大豆についても、環境保全型農業の取組を支援して、全国的にも珍しい除草剤を使わない「フクユタカ」が生産され、市場からも強い引き合いがあり、町で大豆焼酎「嘉島」を開発するとともに、「嘉島町産ふくゆたか豆腐」などの大豆を使った特産品の製造を支援しています。

麦については、米・大豆の裏作としてほとんどの水田で作付されており、最近ではパン・中華めん用品種の生産に取り組むなど、高品質の麦類の生産を振興しています。

